



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月11日

上場会社名 株式会社 I G ポート 上場取引所 東
コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川光久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 栗本典博 TEL 0422-53-0257
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の連結業績 (2024年6月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	10,969	32.9	1,238	47.4	1,241	27.9	713	△11.2
2024年5月期第3四半期	8,255	△1.9	839	△4.5	971	10.1	803	19.0

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 701百万円 (△13.2%) 2024年5月期第3四半期 808百万円 (17.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	37.30	—
2024年5月期第3四半期	42.14	—

(注) 当社は、2024年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	12,968	7,714	59.5
2024年5月期	14,001	7,318	52.1

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 7,714百万円 2024年5月期 7,290百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2025年5月期	—	0.00	—	—	—
2025年5月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年5月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、2025年5月期(予想)の期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,993	9.7	1,737	41.8	1,718	24.5	1,116	△3.6	58.35

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期3Q	20,221,600株	2024年5月期	20,221,600株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	1,091,592株	2024年5月期	1,091,496株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期3Q	19,130,023株	2024年5月期3Q	19,077,064株

（注）当社は2024年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復の兆しが見られたものの、物価高に伴う個人消費の減少により回復基調までは届かない足踏み状態とみられます。また、地政学リスクの長期化や、日米の今後の金利政策による為替リスク、米国の関税政策による景気後退の懸念等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画・製造・販売、電子書籍を含むコミックスの販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,969,130千円(前年同期比32.9%増)、経常利益は1,241,578千円(前年同期比27.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は713,620千円(前年同期比11.2%減)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーションは「真・侍伝YAIBA」「怪獣8号 続編」「SPY×FAMILY Season 3」等、配信用アニメーションは「My Melody & Kuromi」「THE ONE PIECE」等、劇場用アニメーションは「劇場版ハイキュー!! VS 小さな巨人」等を納品へ向けそれぞれ制作しております。

テレビ用アニメーションの「キン肉マン 完全超人始祖編」、劇場用アニメーションの「怪獣8号 第1期総集編/同時上映 保科の休日」は納品しました。その他に、遊技機やCM等のアニメーションを制作し納品しております。

一部の作品については、制作期間の長期化や、人件費、CG制作費、外注費等が高騰しており、受注損失引当金を計上しております。

以上により、当事業の売上高は5,298,464千円(前年同期比16.1%増)、営業損失は813,225千円(前年同期は419,709千円の営業損失)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックガーデン」、コミックス「転生貴族の異世界冒険録 12巻」「王太子に婚約破棄されたので、もうバカなふりはやめようと思います 5巻」「リインカーネーションの花弁 21巻」等、定期月刊誌9点、並びに新刊コミックス・書籍111点を刊行しました。

また、既刊コミックスの「魔導具師ダリヤはうつむかない～Dahlia Wilts No More～」 「転生貴族の異世界冒険録」「リインカーネーションの花弁」は、特に販売好調でありました。

なお、刊行スケジュールの変更や新規作品の販売数の伸び悩み等の理由により、電子書籍売上は前年同期比で約4%減となりました。出版事業に占める電子書籍売上の割合は83%となっています。

以上により、当事業の売上高は1,697,913千円(前年同期比6.3%減)、営業利益は358,221千円(前年同期比27.3%減)となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「君に届け」「ハイキュー!!」「怪獣8号」「進撃の巨人」「SPY×FAMILY」等のシリーズタイトルを中心に、二次利用による収益分配を計上しました。

「君に届け 3RD SEASON」は、第1四半期連結会計期間に、配信事業者からのライセンス収入がすべて一括で計上されております。

以上により、当事業の売上高は3,471,672千円(前年同期比109.2%増)、減価償却費が前年同期と比べ増加しておりますが、営業利益は1,705,562千円(前年同期比93.2%増)となりました。

④ その他事業

その他事業におきましては、人気作品のキャラクターの商品化が好調に推移したことや、雑誌のイラスト描き等により、当事業の売上高は501,079千円(前年同期比127.1%増)となり、営業利益は95,916千円(前年同期は7,497千円の営業損失)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,032,715千円減少し12,968,958千円となりました。主な要因は売掛金及び契約資産が2,237,991千円、映像マスター（純額）が111,602千円増加し、一方、現金及び預金が2,281,319千円、コンテンツ資産が1,041,005千円減少したことによるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,429,356千円減少し5,254,268千円となりました。主な要因は未払法人税等が136,343千円、賞与引当金が112,359千円増加し、一方、未払印税が877,060千円、前受金が532,827千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ396,640千円増加し7,714,689千円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより利益剰余金が424,233千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、2024年7月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,756,943	5,475,623
売掛金及び契約資産	2,289,270	4,527,262
商品及び製品	123,910	162,698
仕掛品	20,451	24,192
貯蔵品	10,266	9,823
前渡金	137,072	95,882
その他	378,955	200,467
貸倒引当金	△4,328	△2,458
流動資産合計	10,712,542	10,493,491
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	479,508	464,512
土地	651,249	651,249
映像マスター（純額）	143,538	255,141
その他（純額）	197,931	255,174
有形固定資産合計	1,472,228	1,626,078
無形固定資産		
コンテンツ資産	1,067,670	26,664
その他	36,513	67,122
無形固定資産合計	1,104,184	93,787
投資その他の資産		
投資有価証券	261,845	291,365
その他	450,873	464,235
投資その他の資産合計	712,719	755,601
固定資産合計	3,289,131	2,475,466
資産合計	14,001,674	12,968,958

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	922,989	784,063
1年内返済予定の長期借入金	200,000	—
未払金	305,391	346,504
未払印税	1,350,441	473,381
未払法人税等	277,851	414,195
前受金	1,951,140	1,418,313
預り金	339,900	354,095
賞与引当金	—	112,359
役員賞与引当金	111,263	23,193
受注損失引当金	379,456	417,640
株式給付引当金	—	34,626
その他	444,235	506,688
流動負債合計	6,282,669	4,885,061
固定負債		
株式給付引当金	34,626	—
退職給付に係る負債	121,351	123,154
役員退職慰労引当金	96,275	103,766
その他	148,702	142,287
固定負債合計	400,955	369,207
負債合計	6,683,625	5,254,268
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	2,258,560	2,258,560
利益剰余金	4,654,407	5,078,640
自己株式	△417,444	△417,555
株主資本合計	7,277,023	7,701,145
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	13,462	13,543
その他の包括利益累計額合計	13,462	13,543
非支配株主持分	27,562	—
純資産合計	7,318,048	7,714,689
負債純資産合計	14,001,674	12,968,958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	8,255,791	10,969,130
売上原価	6,459,645	8,581,238
売上総利益	1,796,145	2,387,891
販売費及び一般管理費	956,216	1,149,629
営業利益	839,929	1,238,261
営業外収益		
受取利息	701	3,834
持分法による投資利益	3,894	14,840
投資事業組合運用益	117,336	—
受取賃貸料	20,595	18,297
受取手数料	16,556	—
補助金収入	198	—
その他	3,805	4,120
営業外収益合計	163,089	41,094
営業外費用		
支払利息	445	46
為替差損	2,251	4,347
賃貸収入原価	22,419	17,723
投資事業組合運用損	—	4,962
雑損失	5,283	9,835
その他	1,522	863
営業外費用合計	31,923	37,777
経常利益	971,095	1,241,578
特別利益		
受取補償金	200,000	—
特別利益合計	200,000	—
特別損失		
減損損失	2,863	2,037
棚卸資産廃棄損	32,462	—
特別損失合計	35,326	2,037
税金等調整前四半期純利益	1,135,768	1,239,541
法人税、住民税及び事業税	313,994	554,550
法人税等調整額	17,928	△16,345
法人税等合計	331,923	538,205
四半期純利益	803,845	701,336
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△12,284
親会社株主に帰属する四半期純利益	803,845	713,620

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	803,845	701,336
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,627	80
その他の包括利益合計	4,627	80
四半期包括利益	808,473	701,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	808,473	713,701
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△12,284

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	414,516千円	1,401,705千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
TV・配信・ビデオ用のアニメ 映像制作	3,444,426	—	—	3,444,426	—	3,444,426
劇場用のアニメ映像制作	729,846	—	—	729,846	—	729,846
その他のアニメ映像制作	373,168	—	—	373,168	—	373,168
コミック・書籍の出版販売	—	331,610	—	331,610	—	331,610
電子書籍の販売	—	1,475,239	—	1,475,239	—	1,475,239
映像コンテンツの著作権料	—	—	638,378	638,378	—	638,378
出版物に係る原作印税収入	—	—	201,789	201,789	—	201,789
その他	16,336	5,273	52,238	73,848	220,641	294,489
顧客との契約から生じる収益	4,563,776	1,812,123	892,406	7,268,307	220,641	7,488,948
その他の収益	—	—	766,843	766,843	—	766,843
外部顧客への売上高	4,563,776	1,812,123	1,659,250	8,035,150	220,641	8,255,791
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,563,776	1,812,123	1,659,250	8,035,150	220,641	8,255,791
セグメント利益又は損失(△)	△419,709	492,825	882,820	955,936	△7,497	948,438

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 「その他の収益」には、製作委員会への出資から生じる収益の分配等の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく収益を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	955,936
「その他」の区分の損失(△)	△7,497
全社費用(注)	△108,509
四半期連結損益計算書の営業利益	839,929

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失2,863千円を計上してあります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
TV・配信・ビデオ用のアニメ 映像制作	3,953,168	—	—	3,953,168	—	3,953,168
劇場用のアニメ映像制作	373,242	—	—	373,242	—	373,242
その他のアニメ映像制作	912,063	—	—	912,063	—	912,063
コミック・書籍の出版販売	—	277,153	—	277,153	—	277,153
電子書籍の販売	—	1,420,760	—	1,420,760	—	1,420,760
映像コンテンツの著作権料	—	—	2,341,776	2,341,776	—	2,341,776
出版物に係る原作印税収入	—	—	183,580	183,580	—	183,580
その他	59,989	—	31,299	91,289	501,079	592,368
顧客との契約から生じる収益	5,298,464	1,697,913	2,556,656	9,553,034	501,079	10,054,114
その他の収益	—	—	915,015	915,015	—	915,015
外部顧客への売上高	5,298,464	1,697,913	3,471,672	10,468,050	501,079	10,969,130
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,298,464	1,697,913	3,471,672	10,468,050	501,079	10,969,130
セグメント利益又は損失(△)	△813,225	358,221	1,705,562	1,250,558	95,916	1,346,474

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 「その他の収益」には、製作委員会への出資から生じる収益の分配等の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく収益を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,250,558
「その他」の区分の利益	95,916
全社費用(注)	△108,213
四半期連結損益計算書の営業利益	1,238,261

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失2,037千円を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。